

Windows 8 / 8.1でIPアドレスを自動取得（DHCP）に設定するには、以下の操作手順を行ってください。

※ ここではWindows 8の画面で案内していますが、Windows 8.1でも同様の操作が行えます。

1. 「Windows」 キーを押しながら「X」 キーを押し、表示された一覧から「コントロールパネル」をクリックします。



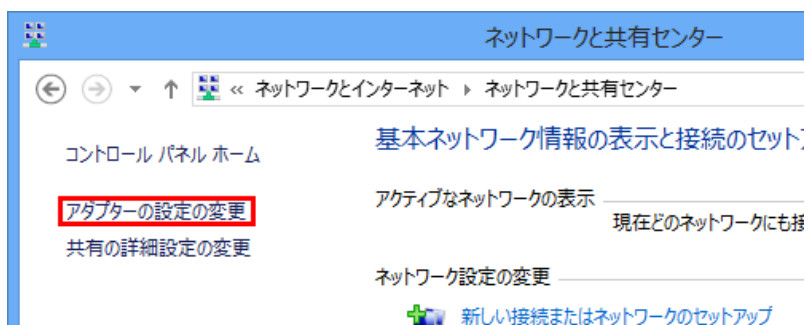
2. 「コントロールパネル」が表示されます。

「表示方法」が「カテゴリ」になっていることを確認し、「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※ 表示方法がアイコンの場合は「ネットワークと共有センター」をクリックします。

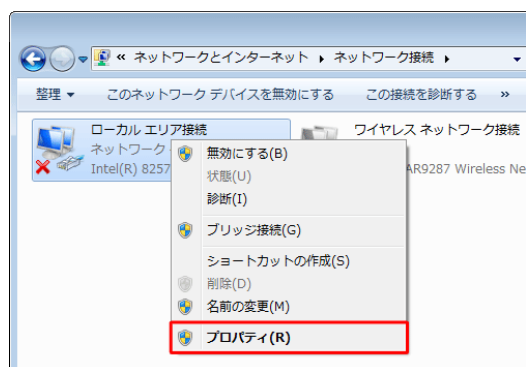


3. 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



4. IPアドレスを設定するネットワーク接続アイコンを右クリックし、表示された一覧から「プロパティ」をクリックします。

ここでは例として、「ローカルエリア接続」を選択します。

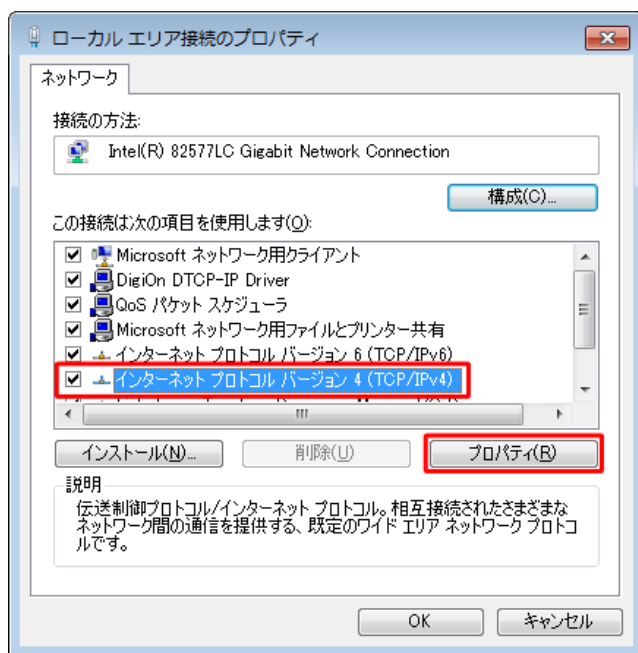


補足

無線LAN接続の場合は「ワイヤレスネットワーク接続」、有線LAN接続の場合は「ローカルエリア接続」と表示されている接続アイコンを選択してください。

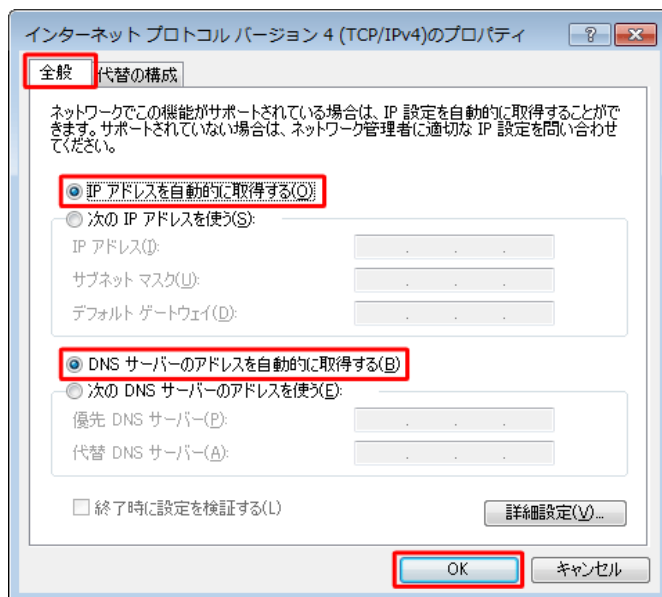
5. 「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されます。

「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」をクリックし、「プロパティ」をクリックします。



6. 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ」が表示されます。

「全般」タブをクリックし、「IPアドレスを自動的に取得する」および「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」をクリックして、「OK」をクリックします。



7. ウェブブラウザを開き、以下のURLにアクセスしてください。LDAPアカウントのユーザID(個人番号) とパスワードを入力して、ログインしてください。

<https://mars.kagawa-u.ac.jp/>

6. MACアドレス、ユーザIDとユーザ名を確認し、間違いがなければ「Submit」を選択します。(スマートフォンなどの携帯端末の場合、「Submit」は、かなり下のほうに表示されるので、スクロールして探して下さい。)

7. 登録が完了すると、下記のダイアログが表示されます。これで登録は完了です。



登録後、内容が反映されるまでに1～3分程度かかります。

3分程度待ってから、ネットワークに再接続すれば、正規のIPアドレスが割り振られます。

なお、365日間接続がない端末については、自動的にロックされます。